

予算決算常任委員長報告

令和4年12月16日

今期定例会において、予算決算常任委員会に審査付託となりました議案7件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

本委員会では、去る12月14日に委員会を開催し、担当部局長等の出席を求め、慎重に審査いたしました。

議案第107号「令和4年度三次市一般会計補正予算（第8号）（案）」外6議案については、審査の結果、いずれも全員一致をもって原案のとおり可決してよいものと決しました。

審査の過程において、各委員から述べられた指摘及び意見について、その主なものを申し上げます。

議案第107号の分担金を伴う災害復旧事業などの執行に当たっては、関係者への丁寧な説明を行うなど、引き続き事業の円滑な推進を図られたい。

また、学校給食調理場整備事業については、継続費の補正が必要になった経過を整理し、今後も適正な予算管理を行うとともに、事業完了後は継続費という手法について、課題と成果の検証が必要と考える。

福祉保健センター駐車場改修工事においては、三次こども診療所へ来院される方にも配慮した駐車場整備を検討されたい。

議案第115号「令和4年度三次市一般会計補正予算（第9号）（案）」のプレミアム付商品券発行事業補助金については、使い手側に立った施策の検証を行い、より多くの市民に喜ばれる事業となることを期待する。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業にあっては、感染症拡大防止に直接的な効果が期待される用途についても研究されたい。

以上、述べました事項のほか、委員会審査において各委員から述べられた指摘及び意見についても、今後、施策に十分に反映していただくよう要望します。

最後に、事業別審査シートの作成に当たっては、格別の協力をいただいているところですが、今回、積算根拠の記載が十分でない例がいくつか見受けられました。

このシートは、本来、事業内容をより可視化することで、審査を円滑に行うと

ともに、市民に対する情報公開に資するものとして取り組んでいるものであります。その作成に当たっては、積算された予算の明確な根拠数値等の記載について引き続き協力をお願いし、委員長報告を終わります。